

さがりハ通信

言語聴覚士ってどんな仕事？

言語聴覚士とは病気や交通事故、発達上の問題で「聞こえ」、「飲み込み」、「ことば」に障害を抱えた方のリハビリテーション(以下、「リハビリ」)のスペシャリストで小児分野から成人分野まで幅広く支援しております。

具体的には、「聞こえ」の障害では聴力障害がある方の人工内耳(音を電気信号に変換して音を感知する神経を刺激する装置)の適合訓練や補聴器のフィッティングを行っております。「飲み込み」の障害では上手に飲み込めずに誤嚥(食物や唾液などが気管・肺に侵入すること)

リスクがある方の飲み込みの訓練や誤嚥リスク防止のための手段の検討・指導を行っております。「ことば」の障害では発達の遅れがあるお子さんや脳卒中後に失語症(ことばを理解することや話すことができないなど)を抱えた方や困っている方の言語機能訓練を行っております。また、構音障害(声が出せないことや呂律が回りにくいなど)がある方の発声発語機能訓練なども行っております。「き」こえ、「の」みこみ、「こ」とばの頭文字を取って「きのこ」と覚えてもらえればと思います。

さがみりハの言語聴覚士の特徴は？

さがみりハの言語聴覚士は入院中の方や在宅生活を送られている方で飲み込みの障害や失語症、構音障害などのことばの障害を抱えた方の支援を行っております。

当院では2021年度より嚥下内視鏡検査の導入を開始しました。嚥下内視鏡検査は本来外から見るできない飲み込みの運動を、鼻から内視鏡を入れて気管(空気の通り道)と食道の分かれ道を見ながら食物の誤嚥の有無などを評価する方法になります。相模原市内では飲み込みの評価に基づいて訓練の立案・実施までを一貫して行っていることが少ない状況ですが、当院では評価から訓練まで支援ができています。

在宅生活を送られている方に対しては訪問リハビリや外来リハビリで支援をさせていただいております。地域にいる言語聴覚士は全国的に少なく、相模原地域においても例外ではありません。業界的に厳しい環境ではありますが、外来・訪問リハビリに常勤を配置し、地域のニーズに応えられる体制を作っております。また失語症がある方の友の会や介護予防教室に講師として参加させてい

ただいております。リハビリ科のスローガンは「みんなの『思い』を『形』に～その人らしさを求めて～」です。「その人らしさ」というのはとても難しく、一筋縄ではいきませんが、本人・家族を含めて思いを形にできるように努めていきます。

今後も飲み込みやことばの障害を抱えた方に質の高いリハビリ提供と、地域のニーズに応えた支援ができるように成長と体制作りを進めていきたいと考えております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

リハビリテーション科
言語聴覚士 恒吉 智俊



新任非常勤医
ご紹介



整形外科 山本 剛裕 (やまもと たけひろ)

外来担当日:毎週火曜日

ご挨拶

2023年4月より毎週火曜日に整形外科外来を担当しております。関節の痛みや変形など、整形疾患でお困りのことがあれば、気軽にご相談ください。よろしくお願ひ致します。

※通常は相模原協同病院にお勤めの先生になります。

日本のあれこれ4択クイズ

“1日”や“人口100人だったら”という小さい単位で日本のあれこれをクイズにしました。

問1 1日の日本人(成人)の平均野菜摂取量は?※1

- ① 約210g ② 約280g ③ 約350g ④ 約420g

問2 1日あたりの日本の人口減少数は?※1

- ① 約100人 ② 約700人 ③ 約1000人 ④ 約1700人

問3 日本で1日にかかる医療費の総額は?※1

- ① 約5億円 ② 200億円 ③ 約500億円 ④ 1200億円

問4 日本の人口が100人だったら、65歳以上の方が1番多い都道府県はどこか?※2

- ① 秋田県 ② 長野県 ③ 東京都 ④ 熊本県

問5 日本の人口が100人だったら、健診や人間ドックを受けたことがあるのは何人か?(20歳以上)※3

- ① 約30人 ② 約50人 ③ 約70人 ④ 約90人



解答

問1 ② 厚生労働省が定める量は350gですが、そのうち緑黄色野菜が120g以上となっています。

問2 ④ 1日の出生数が約2200人、死亡数が約3900人のため、1日あたり1700人の人口減少です。

問3 ④ 日本の医療費の総額は年間約40~45兆です。1日で計算すると約1200億円です。国内総生産(GDP)比、約8%です。

問4 ① 秋田県 約38人、長野県 約32人、東京都 約23人(全国で1番少ない)、熊本県 約32人です。ちなみに秋田県は2045年に50人を超えると予測されています。

問5 ③ 受けなかった理由は「心配な時はいつでも医療機関を受診できるから」、「時間がとれなかったから」といったものが多いですが、病気の早期発見早期治療にはやはり健診・人間ドックが重要です。

来院時マスク着用のお願い

新型コロナウイルス感染症の位置づけは、これまで、「新型インフルエンザ等感染症(いわゆる2類相当)」とされてきましたが、令和5年5月8日から「5類感染症」になりました。社会的には様々な制限の緩和がなされ、以前の生活に戻りつつありますが、感染の心配が無くなったわけではありません。当院においても、対策と緩和のバランスを取りながら、対応していく所存です。

神奈川県からも右記の案内が出ていますので、ご確認をお願いします。

神奈川県
医療機関 感染しない・させないために
来院時のお願い

医療機関内では
いつもマスク着用
不織布マスク推奨

感染の有无に関わらず、付き添いや面会で来院の際にも着用をお願いします。

感染拡大予防のため
入口・待合室・時間帯を
分ける場合があります

来院前に医療機関ホームページや電話により必ず受診方法等をご確認ください。

発熱・かぜ症状がある場合

受診前に抗原検査キットでセルフテスト

- 医療用・一般用のキットを使ってコロナの陽性・陰性を確認しましょう。
- 受診前に必ずお知らせください
- 発熱やかぜの症状を、来院の前にお電話などで必ずお知らせください。
- セルフテストを行った場合、結果をお知らせください。

LINE公式アカウント
新型コロナ対策パーソナルサポート(行政)にご登録を
コロナの情報・オンライン診療対応医療機関等が確認できます。

神奈川県 / 公益社団法人 神奈川県医師会 / 公益社団法人 神奈川県病院協会

2023年6月1日～

		月	火	水	木	金	土	
外来担当医表	内科	午前	院長 永井	院長 永井	院長 永井	院長 山口	院長 山根	院長 予約診療のみ
		午後						
	内科神経			北村 (11:30~12:00)		北村 (2:00~4:00)		
	外科整形	午前	山崎 (11:00まで)	山本		山崎 (11:00まで)		
脳神経外科	午前		柳川	藤本	藤本			
	午後		柳川 (4:00まで)	藤本 (4:00まで)	藤本 (4:00まで)			

診療時間 ※診療受付は午前8時30分よりとなります	内科	月～金 午前 9:00～12:00
	神経内科	水 午前 11:30～12:00 金 午後 2:00～4:00
	整形外科	月・木 午前 9:00～11:00 火 午前 9:00～12:00
	脳神経外科	火・水・木 午前 9:00～12:00 火 午後 2:00～4:00 水・木 午後 2:30～4:00
	リハビリ	月・火・木・金 午前 10:00～12:00

新患、初診については、混雑状況により受付終了時間が早まる場合がございます。ご注意ください。

さがみりハビリテーション病院 担当医表・診療時間

交通案内

アクセスマップ



■電車でお越しの場合

JR 相模線「南橋本駅」下車 西口より 徒歩15分

■バスでお越しの場合

○「橋本駅」から来院される場合

神奈川中央交通バス【橋本駅 南口1番乗り場 橋58】

- ・下九沢団地行き→日電寮前下車→徒歩2分
- ・下九沢団地行き→下九沢団地→徒歩2分

○「相模原駅」から来院される場合

神奈川中央交通バス【相模原駅 南口8番乗り場 相36】

- ・下九沢団地行き→日電寮前下車→徒歩2分
- ・下九沢団地行き→下九沢団地→徒歩2分

病院理念

愛し愛される病院

基本方針

地域の幸福な生活を応援すべく、
「自立と予防」を二本柱に掲げ、
医療・福祉の充実を目指す

病院概要

許可病床数

130床(全床 回復期リハ)

診療科目

内科、神経内科、整形外科、脳神経外科、
リハビリテーション科

診療受付時間

平日 8:30～12:00

※診療科によって受付時間が異なるため、ホームページをご確認頂くか、お問い合わせください。

付帯施設

- ・通所介護事業所 ユースフルデイりあくと
- ・訪問リハビリテーション
- ・居宅介護支援事業所 タイム
- ・訪問看護ステーション ルピナス
- ・訪問介護事業所 菜のはな
- ・サービス付き高齢者向け住宅 ユノトレメゾンさがみ

リハビリ体制

脳血管リハビリテーション、運動器リハビリテーション、
廃用症候群リハビリテーション

医療法人社団 哺育会

さがみリハビリテーション病院

代表 ☎ 042-773-3211

〒252-0254

神奈川県相模原市中央区下九沢54-2

<https://sagami-rh.or.jp/>

